

令和4年度 定時社員総会 招集のご案内

目 次

- 1 定時社員総会の招集ご通知…………… P 1
- 2 添付書類
 - (1) 事業報告…………… P 3
 - (2) 計算書類及び附属明細書並びに財産目録…………… P 21
 - (3) 監査報告…………… P 31
- 3 社員総会参考書類…………… P 33
 - 第1号議案 令和3年度 計算書類等の承認の件
 - 第2号議案 定款の一部変更の件
 - 第3号議案 理事6名の選任の件
- 4 その他資料…………… P 36
 - 会員心得十か条・就業心得十か条（表紙裏）
 - 東京しごと財団（東京都シルバー人材センター連合）理事長挨拶文
 - 会員表彰者一覧
 - 事前質問用紙
 - 公益社団法人武蔵野市シルバー人材センター役員名簿



会員心得十か条

私は武蔵野市シルバー人材センター会員として十か条を遵守します

1. シルバー人材センター会員としての誇りと自信、自覚を持ちます。
2. 自主・自立が組織理念です。自分たちで育て、発展させていきます。
3. 共働・共助が事業理念です。お互いに協力し、助け合い、仲良く働きます。
4. 安全は全てに優先するが基本理念です。ルールを守り健康的な生活を送ります。
5. 自己満足・自己陶醉に陥らず、相手には耳を傾け、仲間意識を持って事に当たります。
6. センターを通して人と人との連鎖を作り、社会貢献と地域貢献に繋げていきます。
7. 仕事の受注・交渉は全てセンター経由とし、直接の交渉当事者にはなりません。
8. 礼儀・礼節は忘れずに、お互い挨拶を省略しないようにします。
9. 何事にも関心・好奇心を持ち、チャレンジ精神を養います。
10. 個人情報とは充分配慮して取り扱います。

就業心得十か条

私は武蔵野市シルバー人材センター会員として就業の心得十か条を遵守します

1. 就業規則を守り、ルールに反することはいたしません。
2. 相互共助・共働の精神を忘れず、実をあげる事に努力します。
3. ユーザーとの交渉はセンターに一任し、直接の交渉当事者にはなりません。
4. 先輩・リーダーのアドバイスを尊重し、知識・技能等を磨き、そして共有していきます。
5. 一人の信用は全員（全体）に繋がる事を念頭に置き、誇りを持って就業にあたります。
6. 安全を第一義とする基本理念に則り就業に携わります。
7. 接客マナーに常に気を配り、顧客には誠意をもって接遇します。
8. 自分だけ良ければいいのでは無く、ワークシェアリングを忘れません。
9. 労働行政に関わる法令遵守（コンプライアンス）に心掛けます。
10. 挨拶は就業の基本と心得、決して省略はしません。

（令和3年10月21日策定）

招 集 通 知

令和4年6月6日

会員各位

武蔵野市西久保1-6-27多摩信用金庫武蔵野支店 4 階
公益社団法人 武蔵野市シルバー人材センター
代表理事 会長 安 達 勝

令和4年度 定時社員総会の招集ご通知

拝啓 会員の皆様には、時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、公益社団法人武蔵野市シルバー人材センターの定時社員総会を下記のとおり開催いたしますので、ご通知申し上げます。

なお、総会は公益認定法第21条第2項への対応など法人運営上必要とされているため、本年も例年と同時期に開催いたしますが、当日は人が密集する状態になる恐れや、新型コロナウイルス感染症への危惧もございます。

各人のご健康のために、**委任状(議決権行使書)の活用を**できる限りご考慮ください。委任状(議決権行使書)をご提出いただいた場合には、当日のご来場は不要です。

代理人によるご出席をご希望の場合には、同封の委任状にご署名、押印の上、**令和4年6月14日(火)までに**到着するようにご返送くださいますようお願い申し上げます。

また、当日、ご本人または代理人によるご出席が願えない場合は、書面により議決権を行使することができますので、お手数ですが本通知及び添付の社員総会参考書類をご検討の上、同封の議決権行使書に議案への賛否をご表示いただき、令和4年6月20日(月)午後5時までに到着するようにご返送くださいますようお願い申し上げます。

記

1 日時及び場所

令和4年6月21日(火) 13時30分～(受付開始 13時～)
東京都武蔵野市吉祥寺南町1-6-22
武蔵野公会堂 ホール (最終頁の案内図参照)

2 目的事項

(1) 報告事項

- ① 監 査 報 告
- ② 令和3年度 事業報告の件
- (2) 決議事項
 - ① 第1号議案
令和3年度 計算書類等の承認の件
 - ② 第2号議案
定款の一部変更の件
 - ③ 第3号議案
理事6名の選任の件

※議案の概要は、社員総会参考書類（P33～P35）に記載してあります。

※事業報告書・計算書類・参考書類等の内容について修正が生じた場合には、当センターのホームページ（<http://www.musashino-sc.or.jp>）に掲載するとともに、事務局掲示板に掲出してお知らせいたします。

※議案に関する質問は、本書に『事前質問用紙』（P39）を添付しています。

6月14日（火）までに事務局へ到着するよう持参、郵送、またはファクシミリでご提出願います。

※ご案内とお願い

○当日の予定は下記のとおりとなっております。

13:00 -受付開始

13:30 -開 会

-会長挨拶

-来賓祝辞

-会員表彰 : 在籍20年・10年会員の方、役員表彰

(当日は各代表者のみの表彰となります。)

-定時社員総会

-議 案

-新役員紹介

15:15 -閉 会

○お願い

今年の定時社員総会も、新型コロナウイルスの影響がある中での開催となります。3密状態を防ぐためにも委任状の活用をお願いいたします。

(1) 事 業 報 告

令和3年度 事業報告

I シルバー人材センターを取り巻く概況

1 概 況

一昨年度より引き続き新型コロナウイルス感染症の流行は現在においても終息の兆しは見え、緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置が繰り返し発出される状況が続きました。令和3年度においても当該感染症の流行は当センターの運営に大きな影響を及ぼしました。

一般企業や家庭からの依頼はコロナ禍の影響により、前年度同様減少傾向にありました。一方では、令和2年度より受注している学校施設消毒業務等、この時期においても新規業務の受注に努めました。会員の皆様のご協力により、受注件数は、前年度の9,274件から9,450件へと回復し、契約金額は391,938千円とコロナ禍前の水準まで回復することができました。

会員数につきましては、国の進める65歳までの雇用確保措置（定年延長）や70歳までの就業機会の確保など社会状況の影響による近年の減少傾向に加えてこのコロナ禍の影響で、さらに維持が厳しい状況でした。そのような中ではありましたが、当センターが毎月実施している入会説明会は、人数を制限した上で万全の感染対策を講じ中止することなく実施するなど、会員確保に努めました。

前年度と比べ、会員本人の感染や家族等の感染が原因となり濃厚接触者認定による就業停止となるケースが増加しました。それに伴い、就業先との連絡調整、代替会員の手配等、事務局でもこれまでになかった追加の対応業務が生じました。

新型コロナウイルスの感染リスクと向き合いながら市内各地域で就業されている会員の皆様に対し心より感謝申し上げます。新型コロナウイルスとの闘いはまだ続くかと思いますが、一日も早く、安全かつ安心して地域で活躍できる日常が戻ることを切に願っています。

2 令和3年度の事業

令和3年度は二つの大きなテーマに取り組みました。

一つ目は、事務所移転です。武蔵野市の全面的なバックアップにより、7月26日に、永年の会員の念願であった新事務所が西久保1丁目の武蔵野警察署前にある多摩信用金庫武蔵野支店4階にオープンしました。唯一リサイクル事業の継続が出来なかったことは悔やまれますが、新しい環境で会員が就業や地域の活動に取り組むことが出来るようになりました。

二つ目は、令和3年度以降の改革への取り組みです。会員数が伸びない、取引先の拡大が不十分、入会会員のセンター事業への無関心化などの課題解決に向け、改革に取り組みました。理事数の削減による問題整理の迅速化、地域班活動の活性化に取り組みました。

II 数値目標と実績

数値目標の達成状況

	目標額	実績	達成率	前年度実績	増減
会員数（人）	1,240	1,095	88.3%	1,111	△16
契約額（千円）	405,000	391,938	96.8%	366,078	25,860
就業率（%）	83.0	80.5	97.0%	80.8	△0.3
派遣事業（千円）	20,000	24,179	120.9%	19,254	4,925

第四期中期目標の4期目にあたる令和3年度については、前年度同様、コロナ禍における運営でした。

会員数については、目標1,240名に対して1,095名で達成率88.3%と目標から約12%下回り、前年度比16名の減となりました。

契約額については、目標4億500万円に対して3億9,193万8,000円で達成率96.8%となりました。コロナ禍においても目標に近い結果となりました。

就業率については、目標83%に対して80.5%で達成率97.0%となりました。前年度の就業率80.8%とほぼ同率です。

III 運営の基本的な対応

- 1 中期目標に定められた3大目標（魅力あるセンターづくり、就業先拡大、会員の増

強)の達成を主眼とし、新型コロナウイルス感染対策を十分にとり、会員の安全確保を第一に事業の継続・拡大を図りました。

- 2 令和3年度は、中期目標の4年目にあたり、令和4年度 of 最終年度に向け、理事構成や部会委員会組織の抜本的改正を行いました。
- 3 魅力あるセンターづくりのため、地域組織についても改正を行い「地区活性化」に取り組みました。
- 4 令和3年7月の事務所移転に向けて、事業継続に支障が起きないよう市と連携し準備を行いました。

IV 事業計画の実施状況

1 就業開拓提供事業

(1) 請負・派遣事業

会員に就業機会の確保及び提供を行うことを目的として、次の事業を実施しました。

- ・企業訪問として武蔵野商工会議所・武蔵野市勤労者互助会に就業開拓委員会で訪問し就業開拓に努めました。
- ・武蔵野市、三鷹ハローワークと連携会議を行い就業開拓に努めました。
- ・就業先の巡回については、新型コロナウイルス感染症の影響により実施出来ませんでした。
- ・不適正な行為の事項とその対応措置について検討しました。
- ・会員の心掛けとして会員心得十か条、就業の心掛けとして就業心得十か条を策定し会報「絆」に掲載し周知しました。
- ・「会員の年齢、体力に合わせた市報配布体制の検討」
市報配布事業は、事業展開する中で苦勞している①辞退する配布員の後任探し、②今回配れない会員の代理配布員探しの2ケースでの欠員補充を理事・地区長・拠点管理者などが探すしくみづくりを目標としました。
- ・全会員へ就業情報を提供するために『就業ニュース』を毎月2回発行しました。
- ・会員及び契約先への適正就業ガイドラインの案内と協力依頼を行いました。

(2) 独自事業

広く会員に就業機会を提供するとともに、会員の経歴や特技などを生かしたセンターの独自の事業を実施しました。

- ・リサイクルセンターは、事務所の移転に伴い8月末を以て閉店しました。

2 普及啓発事業

(1) センターのPRと普及啓発

- ・センター活動を周知するための健康フェスタは、新型コロナウイルス感染症の影響により各種のイベントが自粛されたため実施しませんでした。
- ・センター移転を市民の方へ案内するため9月にチラシの全戸配布を行いました。また、むさしのFMから移転案内とセンター事業について取材を受け、放送されました。
- ・中央婦人公論社から家事援助について取材を受け、雑誌「婦人公論」の紙面に掲載されました。
- ・市報むさしの1月1日号CIMコーナーで「シルバー人材センターでお仕事しませんか」とセンター活動をご紹介します。

(2) 社会奉仕活動

- ・2月14日に教育委員会を通して市立小学校へ1,200枚の雑巾を寄贈することができました。
- ・市立第五小学校登下校時の児童見守りボランティアについては、緊急事態宣言期間及びまん延防止期間以外は実施しました。
- ・インターネットにてコロナワクチン接種予約の手続きをするサポートをパソコン班がボランティアで実施し、市民24名をサポートしました。
- ・市報配布・ふれあい訪問収集等の就業を通して、市民の安否確認を行いました。
- ・八幡町コミセン祭りに参加し、センターの活動を紹介するパネル展示を行いました。
- ・その他、参加・協力予定であった市内一斉清掃、シルバースポーツ大会、東京オリンピック・パラリンピックボランティア、コーラス福寿草による福祉施設への訪問活動については、新型コロナウイルス感染症拡大防止措置のため事業自体の中止、または活動を見合わせました。

3 研修・講習事業

- ・地区及び職群リーダー研修会は、コロナ禍により開催を見送りました。
- ・就業に必要な技術の習得や、センターの事業理念の理解を促進するための研修・講習を行いました。

4 調査研究事業

- ・市報配布、清掃、除草の三つの事業を対象に、問題点の整理、対策の検討を実施しました。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、近隣センターへの訪問は延期し、11月4日、東京しごと財団の就業開拓委員による都内の就業開拓の実態について報告を受け研究しました。

5 相談事業

- ・入会を希望する市民のために、入会説明会を実施するとともに、市民、会員のための就業相談を実施しました。
- ・毎月新入会員相談会を実施し、新入会員へ就業相談を行いました。
- ・11月26日武蔵野市民会館（境）、2月18日武蔵野公会堂（吉祥寺南町）の2カ所で出張入会説明会を開催しました。
- ・入会説明会資料を見直し、会員心得十か条、就業心得十か条を付け加えました。
- ・未就業者相談会の実施は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために中止しました。

6 安全就業推進事業

- ・全会員が安心して就業等の活動に専念できるよう、安全意識の向上と事故防止に努めましたが、傷害事故は、前年7件から19件と大幅に増加となりました。賠償事故については前年8件から5件と3件減少することが出来ました。
- ・安全ニュース10回発行、安全パトロール3回実施、植木班器材点検1回実施、自転車無料点検1回を実施しました。

7 管理・運営事項

(1) 理事会・各部委員会活動

- ・理事会は、毎月開催し計12回開催しました。
- ・理事会の事前調整等のため三役会を22回開催しました。
- ・外部団体との会議をオンラインで実施しました。

(2) 地域班・職群班組織活動

- ・12地区の地区長を決定し、10月にブロック理事と地区長合同会議を実施しました。
- ・職群班活動では、事業活性化委員会でアパート・マンション清掃事業と除草作業、広報紙配布の3つの事業に対して職員と各々事業拡大について検討を行いました。

（３）事務局体制

- ・ 電話・受付担当の臨時職員を雇用し、職員・嘱託職員の業務を軽減することにより、相談業務等の充実を図りました。
- ・ 新事務所への移転に伴い、補習教室開催日の夜間の施錠担当については、２時間 30 分の勤務時間変更で対応することとしました。
- ・ 物品購入等伺書について、書式を改善し、事務の効率化を図りました。

（４）安定的経営

財政的な基盤整備を図るため事務費率の見直しを行い、民間の事務費率を令和 4 年度から原則 10%に変更することとしました。

別紙（主要会議の実施状況）

(1) 定時社員総会

種別	年 月 日・会 場	議 題
定時社員総会	令和3年6月24日（木） 武蔵野公会堂 1階 ホール （武蔵野市吉祥寺南町 1-6-22）	・報告事項 監査報告 令和2年度 事業報告 ・決議事項 第1号議案 令和2年度計算書類等の承認の件 第2号議案 理事8名の選任の件 第3号議案 監事2名の選任の件

(2) 理事会（主な決議事項・承認報告事項）

第1回	令和3年4月22日（木）
決議事項：正特会員、賛助会員の入会承認と退会会員の報告、特別会員の会費 報告事項：令和3年3月分事業実績報告、行事・会議等報告、部会・委員会等 報告、ブロック会員連絡会報告、事務所移転準備委員会報告、改革 推進委員会報告	
第2回	令和3年5月27日（木）
決議事項：正特会員、賛助会員の入会承認と退会会員の報告、令和3年度会 員・役員・職員の表彰、令和2年度事業報告の承認、令和2年度計 算書類等の承認、理事候補者の選任、監事候補者の選任、地域班運 営に関する要綱の一部改正、令和3年度定時社員総会の開催、令和 2年度会員会費未納者の取り扱い、会計関係書類等の廃棄処分 報告事項：期末監査、令和3年4月分事業実績報告、行事・会議等報告、部 会・委員会等報告、改革推進委員会報告、事務所移転準備委員会報 告	
臨時理事会	令和3年6月24日（木）
決議事項：会長の選任、副会長の選任、常務理事の選任	
第3回	令和3年6月25日（金）
決議事項：正特会員、賛助会員の入会承認と退会会員の報告、準職員の期末手 当に関する基準の制定、委員会・職群グループ等の担当理事 報告事項：令和3年5月分事業実績報告、行事・会議等報告、部会・委員会等 報告、改革推進委員会報告、事務所移転準備委員会報告	
第4回	令和3年7月28日（水）
決議事項：正特会員、賛助会員の入会承認と退会会員の報告 報告事項：令和3年6月分事業実績報告、行事・会議等報告、委員会等報告、 事務所移転準備委員会報告、令和3年度定時社員総会統括	

第5回	令和3年8月26日(木)
決議事項:	正特会員、賛助会員の入会承認と退会会員の報告、事務所の営業時間の変更
報告事項:	令和3年7月分事業実績報告、行事・会議等報告、委員会・その他会議報告、リサイクル閉店準備進捗状況
第6回	令和3年9月22日(水)
決議事項:	正特会員、賛助会員の入会承認と退会会員の報告、地域班運営に関する要綱の一部改正、地区会員連絡会等開催に関する取決め事項の一部改正、専門委員会設置要綱の一部改正、役員等の費用弁償に関する一部改正、理事運営規則の一部改正、三役会設置の新設、組織運営会議設置要綱の廃止
報告事項:	会長・副会長・常務理事の職務執行状況報告、令和3年8月分事業実績報告、行事・会議等報告、委員会等報告、令和3年度8月期安全パトロール実施報告、令和3年度東京しごと財団安全パトロール実施報告、リサイクルセンター閉店
第7回	令和3年10月21日(木)
決議事項:	正特会員、賛助会員の入会承認と退会会員の報告、会長の交代
報告事項:	立松正通理事の辞任、第2ブロック理事の代行、令和3年9月分事業実績報告、行事・会議等報告、委員会・その他会議報告
第8回	令和3年11月25日(木)
決議事項:	正特会員、賛助会員の入会承認と退会会員の報告、ハラスメント規程、会長・副会長の選任
報告事項:	令和3年10月分事業実績報告、行事・会議等報告、委員会・その他会議報告、加藤之義会長逝去
第9回	令和3年12月23日(木)
決議事項:	正特会員、賛助会員の入会承認と退会会員の報告、職員の期末手当に関する基準の一部改正、適正就業に関する要綱の一部改正
報告事項:	令和3年11月分事業実績報告、行事・会議等報告、委員会・その他会議報告、シルバー人材センター総合保険等の契約更新
第10回	令和4年1月20日(木)
決議事項:	正特会員、賛助会員の入会承認と退会会員の報告
報告事項:	令和3年12月分事業実績報告、行事・会議等報告、委員会・その他会議報告、期中監査報告
第11回	令和4年2月24日(木)
決議事項:	正特会員、賛助会員の入会承認と退会会員の報告
報告事項:	令和4年1月分事業実績報告、行事・会議等報告、委員会・その他会議報告、未収金管理状況報告、その他報告(雑巾寄贈、コミセン祭り参加)、生駒篤理事の辞任

第 12 回 令和 4 年 3 月 24 日（木）

決議事項：正特会員、賛助会員の入会承認と退会会員の報告、令和 3 年度第 1 回収支補正予算、令和 4 年度事業計画・収支予算、令和 4 年度資金調達及び設備投資の見込み、会計関係書類の廃棄処分、健康情報等取扱規程の制定、不適正会員の対応

報告事項：会長・副会長・常務理事の職務執行状況の報告、令和 4 年 2 月分事業実績報告、行事・会議等報告、委員会・その他会議報告

(3) 部会・各種委員会等

運営会議（3 回）、三役会（23 回）、総務部会・総務企画委員会（9 回）、事業部会・事業活性化委員会（9 回）、SC 魅力化委員会（2 回）、適正就業委員会（7 回）、安全管理委員会（3 回）、広報編集委員会（10 回）、研修委員会（12 回）、就業開拓委員会（8 回）、社会奉仕委員会（1 回）、職群検討会（5 回）、改革推進・調整会議（10 回）、委員会検討会（3 回）

(4) 地域班活動・職群班活動

- 地域班活動は、理事及び班長を通じ、センターからの「事務局だより」、通知文書等を毎月会員に配布しました。また、地区毎に班長会議やブロック会員連絡会等を開催し、会員からの情報を収集しました。
- 職群班（仕事別グループ）活動では、円滑な就業を行うこと、安全就業等についての随時会議を開催しました。

※事業報告の附属明細書の作成について

令和 3 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」がないので作成しません。

会 員 状 況

令和4年3月31日現在

1. 会 員 数

男	637 人	(639人)	() 内は前年度の数値です。
女	458 人	(472人)	
計	1,095 人	(1,111人)	

2. 会員年齢別構成

単位：(人)

性別 年齢	男	女	計	構成比
60歳未満	0	0	0	0.0%
60～64歳	28	21	49	4.5%
65～69歳	90	74	164	15.0%
70～74歳	204	143	347	31.7%
75～79歳	180	117	297	27.1%
80歳以上	135	103	238	21.7%
計	637	458	1,095	100.0%

※平均年齢 全 体 75.2 歳 (75.1 歳)
 男 75.3 歳 (75.2 歳) 女 75.2 歳 (74.8 歳)

※最高年齢 男 95 歳 女 93 歳

3. 会員入退会状況 (過去10年)

単位：(人)

年度	入 会			退 会			差 引			年度末会員数		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
24	73	63	136	96	70	166	△ 23	△ 7	△ 30	742	470	1,212
25	63	62	125	99	49	148	△ 36	13	△ 23	706	483	1,189
26	71	63	134	94	60	154	△ 23	3	△ 20	683	486	1,169
27	85	59	144	74	69	143	11	△ 10	1	694	476	1,170
28	67	51	118	75	61	136	△ 8	△ 10	△ 18	686	466	1,152
29	73	67	140	94	63	157	△ 21	4	△ 17	665	470	1,135
30	90	58	148	71	50	121	19	8	27	684	478	1,162
31	66	52	118	82	44	126	△ 16	8	△ 8	668	486	1,154
R2	61	51	112	90	65	155	△ 29	△ 14	△ 43	639	472	1,111
R3	77	42	119	79	56	135	△ 2	△ 14	△ 16	637	458	1,095

職 群 別 会 員 数

令和4年3月31日現在

職 群	職 班	職 種 (例示)	会員数	構成比
			(人)	(%)
1 技 術 群	A教育指導班	補習教室講師・教育相談・各種講座等の指導(書道・和裁等)	83	7.6
	B執筆翻訳班	翻訳・編集・レタリング・通訳		
	C経理事務班	経理事務・起票・記帳・伝票整理・OA入力		
	D特殊技能班	自動車運転・速記・電機設備点検・調理師 看護・書画・陶芸制作		
	E経営相談班	財務・労務・販売・生産等の相談指導		
2 技 能 群	F技 能 班	家屋等の営繕修理・建具・表具等の修理 内装・塗装・植木・造園・製図 タイプ・和服仕立・洋服・和服仕立直し 機械修理	159	14.5
	G製作加工班	部品加工・人形制作・印刷・校正・製本 電気部品組立・玩具組立・サッシ組立		
3 事 務 整 理 群	H一般事務班	一般事務・転記事務・伝票整理・名簿整理 書類整理・図書整理	119	10.9
	I毛筆・ 筆耕事務班	宛名書き・筆耕・毛筆賞状書き・浄書		
	J調査事務班	調査事務(統計調査・アンケート調査等) 集計事務・統計事務		
4 群 管 理	K施設管理班	学校施設管理・駐車場管理・公園管理 自転車配置管理・店内見回り・会館受付	193	17.6
	L物品管理班	器財総合管理・在庫管理・資材管理・工具管理・商品管理		
外 5 交 折 群 衝	M販売集金班	店番・店員・デパート販売員・集金	17	1.6
	N外 務 班	配達・外交・営業・パンフレット配布 勧誘募集・集配・得意先回り		
6 業 一 群 般 作	O屋外作業班	清掃(公園・団地内・広場)・除草・荷造り 消毒・ビラ配り・雑役・映画ポスター張り	193	17.6
	P屋内作業班	清掃(庁舎内・マンション)・皿洗い・給食作業 手内職・ラベル張り・ガラス拭き・袋詰め		
7 サ ー ビ ス 群	Q社会活動班	広報ポスター張り・広報紙配布・掲示板見回り プール安全指導	329	30.0
	R福祉 サービス班	高齢者の家事援助・高齢者の相談相手・身障者家事援助 学童保育補助・保育補助・通院介護		
	Sその他の サービス班	家事手伝い・子守・園児送迎・留守番 基会所世話人・食事の支度		
8	その他		2	0.2
	合 計		1,095	100.0

令和3年度 職群別事業実績

	職群名	受託 件数	就業 延人員	配分金	材料費	事務費	合計金額
公共事業	技術群	0	0	0	0	0	0
	技能群	12	70	162,610	225,890	30,410	418,910
	事務群	71	193	1,112,866	0	79,648	1,192,514
	管理群	72	10,421	65,594,689	1,275	4,935,841	70,531,805
	折衝外交	12	432	693,240	117,612	69,324	880,176
	一般作業	180	13,631	53,894,121	539,444	4,664,015	59,097,580
	サービス群	151	25,358	59,436,175	4,831,113	5,301,072	69,568,360
	その他	0	0	0	0	0	0
	計	498	50,105	180,893,701	5,715,334	15,080,310	201,689,345
民間企業等	技術群	0	0	0	0	0	0
	技能群	55	272	1,730,558	242,538	166,671	2,139,767
	事務群	37	681	3,732,766	78,936	255,005	4,066,707
	管理群	173	6,003	26,274,763	0	1,831,058	28,105,821
	折衝外交	0	0	0	0	0	0
	一般作業	1,696	16,546	39,447,771	247,196	2,789,795	42,484,762
	サービス群	30	849	2,493,271	369,815	231,603	3,094,689
	その他	13	339	722,960	0	50,647	773,607
	計	2,004	24,690	74,402,089	938,485	5,324,779	80,665,353
民間家庭	技術群	65	85	172,861	0	12,149	185,010
	技能群	1,693	5,580	35,129,692	2,358,134	3,462,400	40,950,226
	事務群	4	5	11,873	0	927	12,800
	管理群	0	0	0	0	0	0
	折衝外交	0	0	0	0	0	0
	一般作業	2,033	7,245	22,919,599	356,512	1,803,400	25,079,511
	サービス群	3,046	13,122	32,021,977	319,366	3,578,785	35,920,128
	その他	0	0	0	0	0	0
	計	6,841	26,037	90,256,002	3,034,012	8,857,661	102,147,675
独自事業	技術群	93	1,217	2,586,176	76,301	294,223	2,956,700
	技能群	14	1,348	4,243,378	139,828	95,984	4,479,190
	事務群	0	0	0	0	0	0
	管理群	0	0	0	0	0	0
	折衝外交	0	0	0	0	0	0
	一般作業	0	0	0	0	0	0
	サービス群	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	計	107	2,565	6,829,554	216,129	390,207	7,435,890
合計	技術群	158	1,302	2,759,037	76,301	306,372	3,141,710
	技能群	1,774	7,270	41,266,238	2,966,390	3,755,465	47,988,093
	事務群	112	879	4,857,505	78,936	335,580	5,272,021
	管理群	245	16,424	91,869,452	1,275	6,766,899	98,637,626
	折衝外交	12	432	693,240	117,612	69,324	880,176
	一般作業	3,909	37,422	116,261,491	1,143,152	9,257,210	126,661,853
	サービス群	3,227	39,329	93,951,423	5,520,294	9,111,460	108,583,177
	その他	13	339	722,960	0	50,647	773,607
	計	9,450	103,397	352,381,346	9,903,960	29,652,957	391,938,263

資料 4

令和3年度 月別事業実績

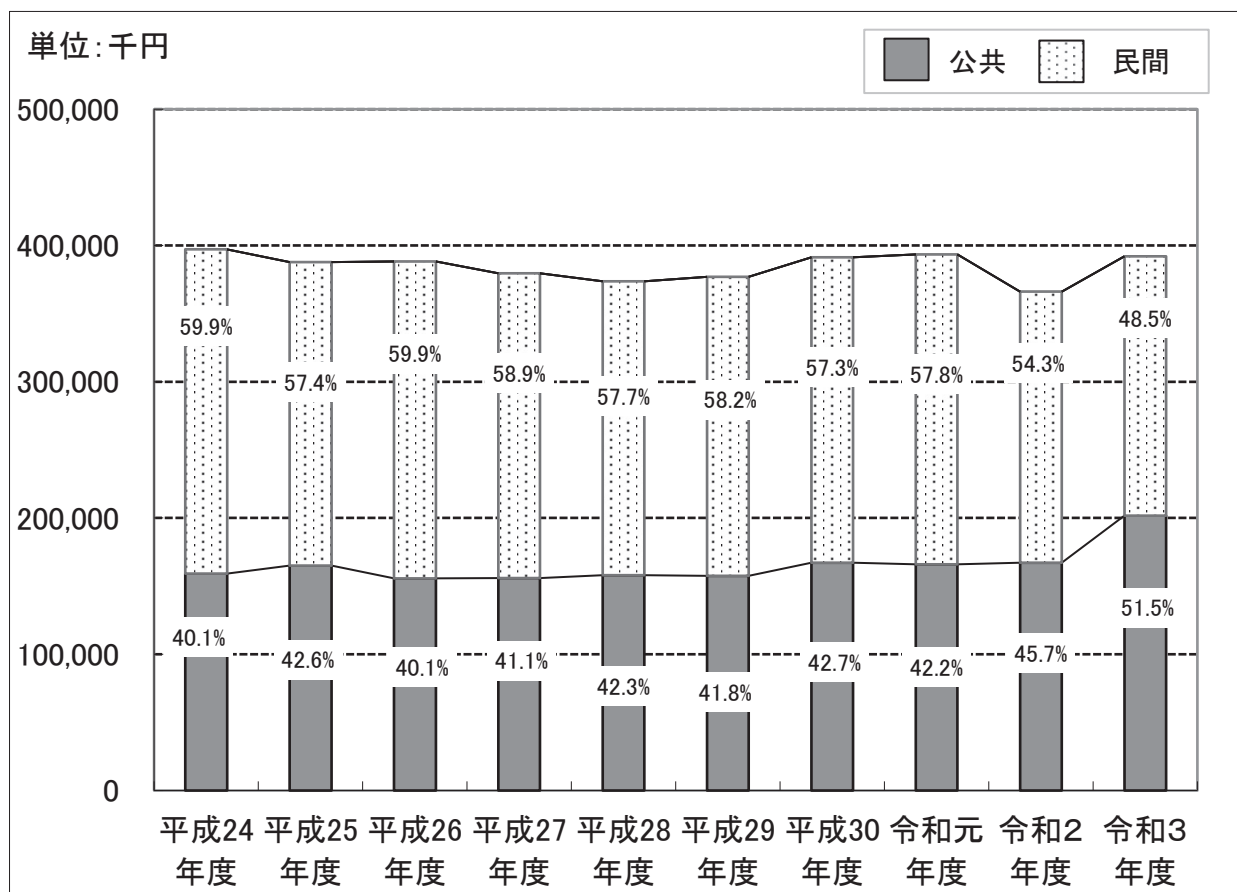
月	区 分	受託 件数	就 業 実人員	就 業 延人員	配 分 金	事務費	材料費	合計金額
4月	公 共	32	771	4,029	14,550,509	1,222,474	742,128	16,515,111
	民 間	696		4,417	13,724,199	1,184,618	261,767	15,170,584
	計	728		8,446	28,274,708	2,407,092	1,003,895	31,685,695
5月	公 共	37	757	4,018	15,350,303	1,316,301	610,391	17,276,995
	民 間	764		4,596	16,203,794	1,357,214	296,468	17,857,476
	計	801		8,614	31,554,097	2,673,515	906,859	35,134,471
6月	公 共	36	773	4,237	15,859,171	1,319,242	401,320	17,579,733
	民 間	856		5,063	17,727,459	1,475,739	400,341	19,603,539
	計	892		9,300	33,586,630	2,794,981	801,661	37,183,272
7月	公 共	39	765	4,298	14,971,228	1,180,497	392,819	16,544,544
	民 間	774		4,687	15,180,760	1,214,062	349,056	16,743,878
	計	813		8,985	30,151,988	2,394,559	741,875	33,288,422
8月	公 共	38	726	3,588	13,015,170	1,083,719	404,193	14,503,082
	民 間	652		4,053	11,905,732	963,640	182,843	13,052,215
	計	690		7,641	24,920,902	2,047,359	587,036	27,555,297
9月	公 共	39	747	4,144	15,088,297	1,241,431	455,353	16,785,081
	民 間	840		4,489	14,714,971	1,149,993	371,286	16,236,250
	計	879		8,633	29,803,268	2,391,424	826,639	33,021,331
10月	公 共	43	763	4,609	15,666,836	1,288,277	479,399	17,434,512
	民 間	899		4,941	16,669,134	1,453,611	448,715	18,571,460
	計	942		9,550	32,335,970	2,741,888	928,114	36,005,972
11月	公 共	42	751	3,989	14,495,240	1,276,562	480,426	16,252,228
	民 間	892		4,988	17,179,778	1,501,013	410,102	19,090,893
	計	934		8,977	31,675,018	2,777,575	890,528	35,343,121
12月	公 共	39	752	4,243	14,628,226	1,206,032	418,744	16,253,002
	民 間	797		4,642	14,815,091	1,289,644	395,233	16,499,968
	計	836		8,885	29,443,317	2,495,676	813,977	32,752,970
1月	公 共	39	730	3,595	13,456,243	1,166,809	449,761	15,072,813
	民 間	604		3,875	11,288,710	968,702	204,393	12,461,805
	計	643		7,470	24,744,953	2,135,511	654,154	27,534,618
2月	公 共	58	723	4,237	16,116,270	1,358,021	408,070	17,882,361
	民 間	562		3,564	10,573,719	906,285	577,263	12,057,267
	計	620		7,801	26,689,989	2,264,306	985,333	29,939,628
3月	公 共	56	750	5,118	17,696,208	1,420,945	472,730	19,589,883
	民 間	616		3,977	11,504,298	1,108,126	291,159	12,903,583
	計	672		9,095	29,200,506	2,529,071	763,889	32,493,466
合計	公 共	498		50,105	180,893,701	15,080,310	5,715,334	201,689,345
	民 間	8,952		53,292	171,487,645	14,572,647	4,188,626	190,248,918
	計	9,450		103,397	352,381,346	29,652,957	9,903,960	391,938,263

過年度事業実績

平成24年度～令和3年度

年 度	受託 件数	就 業 実人員	就 業 延人員	公 共	民 間	合 計	対前年 度比
平成24年度	9,037	991	107,321	159,162,660	237,950,219	397,112,879	91.2%
平成25年度	9,250	947	114,081	165,095,109	222,594,186	387,689,295	97.6%
平成26年度	9,239	920	110,784	155,715,100	232,532,242	388,247,342	100.1%
平成27年度	9,400	945	108,924	155,955,893	223,524,594	379,480,487	97.7%
平成28年度	9,822	919	108,797	157,951,321	215,864,408	373,815,729	98.5%
平成29年度	10,204	928	110,154	157,503,095	219,418,723	376,921,818	100.8%
平成30年度	10,374	927	111,602	167,089,278	224,200,238	391,289,516	103.8%
令和元年度	10,463	978	108,253	166,027,703	227,471,824	393,499,527	100.6%
令和2年度	9,274	898	98,965	167,284,190	198,793,473	366,077,663	93.0%
令和3年度	9,450	882	103,397	201,689,345	190,248,918	391,938,263	107.1%

《過年度事業実績の推移》



資料 6

令和3年度 派遣事業実施状況報告

月別状況

	件数 (件)	従事 会員数 (人)	延べ 日数 (日)	延べ 時間 (時間)	賃金等 (円)	契約額 (円)
4月分	16	51	444	1,230.42	1,434,972	1,854,495
5月分	17	55	438	1,253.83	1,423,014	1,882,011
6月分	17	56	496	1,417.25	1,601,236	2,138,369
7月分	17	58	438	1,320.92	1,509,271	1,998,343
8月分	17	54	412	1,270.33	1,480,785	1,930,607
9月分	17	56	434	1,235.50	1,385,333	1,849,760
10月分	15	52	440	1,304.58	1,590,682	2,058,790
11月分	12	51	425	1,235.33	1,493,034	1,958,414
12月分	15	54	455	1,375.42	1,629,243	2,168,230
1月分	15	55	441	1,332.00	1,584,411	2,094,599
2月分	15	54	438	1,276.58	1,521,935	2,014,200
3月分	15	53	520	1,410.75	1,894,738	2,231,402
合 計	—	—	5,381	15,662.91	18,548,654	24,179,220

※賃金等と契約額との差額は、当センターと財団の手数料によります。

【参考資料】

年間実績数	55件
年間実会員数	69人

資料 7

令和3年度 リサイクル再生品販売状況一覧表

単位(円)

品 名	点数	価格	平均単価
自転車	52	426,660	8,205
自転車修理	136	346,060	2,545
洋服タンス	4	16,000	4,000
食器棚	28	152,900	5,461
整理タンス	42	183,900	4,379
机	18	73,800	4,100
ベッド	17	98,950	5,821
テーブル	74	289,000	3,905
椅子	237	711,105	3,000
木工品	273	759,800	2,783
その他	2,085	704,655	338
小計	2,966	3,762,830	1,269
配送料	305	211,200	
設置料	28	28,000	
搬出料	37	71,300	
防犯登録料	50	33,000	
鉄屑廃棄料	0	0	
総計	3,386	4,106,330	

令和3年度 独自事業収入 4,106,330円 (前年度 9,769,185円)
 ※リサイクルセンターは、センター移転に伴い令和3年8月末を以て閉店しました。

資料 8

令和3年度 補習教室 教科別生徒数状況

令和4年3月31日現在

小・中別	学年	実生徒数	教科別人員			
			国語	算数 (数学)	英語	計
小学生	3年	1	1	1	0	2
	4年	6	3	4	2	9
	5年	4	3	3	1	7
	6年	11	1	6	5	12
中学生	1年	7	5	6	5	16
	2年	5	2	2	3	7
	3年	7	1	5	7	13
合計		41	16	27	23	66

令和3年度 独自事業収入 2,531,250円 (前年度 2,725,770円)

資料 9

令和3年度パソコン教室実施状況

種 別	回数(延日数)	収入	備 考
個別指導	24	38,400	令和3年4月～ 令和3年7月までの実績
すこやか	4	7,000	
独自事業計	28	45,400	
個別指導	51	86,400	令和3年8月からの実績
訪問指導	33	95,459	
受託事業計	84	181,859	
総 計	112	227,259	

令和3年度従事講師数 6 名

令和3年7月の事務所移転に伴い、既存の講習は全て休止となりました。令和3年8月からは、固定の講習日を設けず、随時受付による個別指導へ方針を転換しました。

資料 10

令和3年度 手芸小物班 活動状況

種 別		回数	出 展 & 活 動
独自事業	定例販売	9	市庁舎前販売
		1	シルボンヌ販売
受託事業	継続受注	12	民間企業1件
	単発受注	6	個人6件
その他	単発受注	3	当センター寄贈品作成
作製作業		46	旧センター第一会議室 新センター分館(吉祥寺北町)

令和3年度 独自事業収入 371,360円 (前年度 492,830円)

令和3年度 受託事業収入 294,450円 (前年度 360,240円)

(2) 計算書類及び附属明細書
並びに財産目録

貸借対照表

令和4年3月31日現在

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	42,747,324	36,606,846	6,140,478
未収金	30,892,583	39,269,483	△ 8,376,900
貸倒引当金	△ 192,769	△ 249,753	56,984
	30,699,814	39,019,730	△ 8,319,916
立替金	81,880	252,261	△ 170,381
前払費用	853,600	1,000	852,600
流動資産合計	74,382,618	75,879,837	△ 1,497,219
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	7,003,158	7,114,483	△ 111,325
減価償却引当資産	5,267,628	7,492,444	△ 2,224,816
財政運営資金積立資産	8,000,000	8,000,000	0
特定資産合計	20,270,786	22,606,927	△ 2,336,141
(2) その他固定資産			
附属建物	1,904,870	990,000	914,870
附属建物減価償却累計額	△ 127,662	△ 989,998	862,336
	1,777,208	2	1,777,206
車輦運搬具	5,466,455	5,466,455	0
車輦運搬具減価償却累計額	△ 3,973,055	△ 3,146,364	△ 826,691
	1,493,400	2,320,091	△ 826,691
什器備品	1,227,050	3,341,359	△ 2,114,309
什器備品減価償却累計額	△ 530,561	△ 3,245,862	2,715,301
	696,489	95,497	600,992
リース資産	7,636,200	1,102,200	6,534,000
リース資産減価償却累計額	△ 636,350	△ 110,220	△ 526,130
	6,999,850	991,980	6,007,870
電話加入権	0	386,500	△ 386,500
敷金	39,600	0	39,600
保証金	1,823,400	0	1,823,400
預託金	30,420	30,420	0
その他固定資産合計	12,860,367	3,824,490	9,035,877
固定資産合計	33,131,153	26,431,417	6,699,736
資産合計	107,513,771	102,311,254	5,202,517
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	35,303,370	34,811,014	492,356
前受金	68,972	127,053	△ 58,081
預り金	601,115	667,087	△ 65,972
流動負債合計	35,973,457	35,605,154	368,303
2. 固定負債			
退職給付引当金	7,003,158	7,114,483	△ 111,325
リース債務	6,999,850	991,980	6,007,870
固定負債合計	14,003,008	8,106,463	5,896,545
負債合計	49,976,465	43,711,617	6,264,848
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	57,537,306	58,599,637	△ 1,062,331
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(13,267,628)	(15,492,444)	△ 2,224,816
正味財産合計	57,537,306	58,599,637	△ 1,062,331
負債及び正味財産合計	107,513,771	102,311,254	5,202,517

正味財産増減計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	384,502,373	353,010,948	31,491,425
受取配分金	345,551,792	317,266,527	28,285,265
受取材料費等	9,687,831	8,881,255	806,576
受取事務費	29,262,750	26,863,166	2,399,584
独自事業収益	7,435,890	13,066,715	△ 5,630,825
受取配分金	6,829,554	12,364,211	△ 5,534,657
受取材料費等	216,129	434,161	△ 218,032
受取事務費	390,207	268,343	121,864
労働者派遣事業等受託収益	2,789,818	2,223,875	565,943
労働者派遣事業等受託収益	2,789,818	2,223,875	565,943
受取会費	2,247,000	2,305,000	△ 58,000
正会員受取会費	2,247,000	2,305,000	△ 58,000
特別会員受取会費	0	0	0
賛助会員受取会費	0	0	0
受取補助金等	84,211,000	69,387,257	14,823,743
受取連合交付金	16,029,000	12,629,000	3,400,000
受取市補助金	67,782,000	56,758,257	11,023,743
自動車安全装置支援事業助成金	400,000	0	400,000
受取地域高齢者活躍推進事業助成金	0	0	0
受取福祉家事援助コーディネート助成金	0	0	0
特定資産運用益	352	1,566	△ 1,214
特定資産受取利息	352	1,566	△ 1,214
雑収益	114,484	91,789	22,695
受取利息	508	477	31
雑収益	113,976	91,312	22,664
経常収益計	481,300,917	440,087,150	41,213,767
(2) 経常費用			
事業費	466,919,361	422,944,463	43,974,898
支払配分金	352,381,346	329,630,738	22,750,608
支払材料費等	6,241,400	6,320,921	△ 79,521
職員基本給	18,271,347	19,248,000	△ 976,653
職員特別給与	7,116,348	7,481,964	△ 365,616
職員諸手当	9,252,324	8,324,629	927,695
臨時雇用賃金	8,777,658	7,519,881	1,257,777
嘱託職員報酬	17,106,940	14,376,341	2,730,599
法定福利費	7,711,707	7,693,506	18,201
退職給付費用	2,184,250	2,108,040	76,210
会議費	2,073	0	2,073
旅費交通費	2,170,806	2,166,000	4,806
通信運搬費	1,446,087	1,424,451	21,636
減価償却費	1,638,171	1,042,078	596,093
消耗什器備品費	1,978,025	153,780	1,824,245
消耗品費	2,098,359	575,617	1,522,742
燃料費	120,756	174,140	△ 53,384
修繕費	529,697	525,614	4,083
印刷製本費	1,734,292	1,710,971	23,321
光熱水料費	50,818	0	50,818
賃借料	9,168,222	2,604,092	6,564,130
保険料	3,725,100	3,759,670	△ 34,570
諸謝金	0	0	0
租税公課	2,441,160	1,334,250	1,106,910
支払負担金	147,000	90,000	57,000
組織活動助成費	4,381	8,423	△ 4,042
委託費	9,973,012	4,474,030	5,498,982
支払手数料	176,296	158,539	17,757
貸倒引当金繰入	35,431	21,350	14,081
貸倒損失	0	0	0
雑費	436,355	17,438	418,917

正味財産増減計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
管理費	14,968,700	21,028,744	△ 6,060,044
職員基本給	2,030,150	4,812,000	△ 2,781,850
職員特別給与	790,706	1,870,492	△ 1,079,786
職員諸手当	1,043,154	2,099,862	△ 1,056,708
臨時雇用賃金	1,016,473	1,292,386	△ 275,913
嘱託職員報酬	1,900,772	1,597,371	303,401
法定福利費	1,428,535	1,849,480	△ 420,945
退職給付費用	242,695	527,010	△ 284,315
福利厚生費	378,764	407,456	△ 28,692
会議費	2,073	3,786	△ 1,713
旅費交通費	432,000	625,000	△ 193,000
通信運搬費	200,315	508,794	△ 308,479
減価償却費	130,920	87,718	43,202
消耗什器備品費	219,780	102,520	117,260
消耗品費	403,519	669,928	△ 266,409
修繕費	20,331	0	20,331
印刷製本費	373,679	325,139	48,540
賃借料	1,002,160	1,297,080	△ 294,920
保険料	168,730	135,380	33,350
諸謝金	19,580	0	19,580
租税公課	5,290	3,650	1,640
支払負担金	33,000	90,000	△ 57,000
燃料費	77,535	23,087	54,448
委託費	2,718,523	2,339,435	379,088
支払手数料	82,417	80,236	2,181
雑費	247,599	280,934	△ 33,335
経常費用計	481,888,061	443,973,207	37,914,854
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 587,144	△ 3,886,057	3,298,913
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 587,144	△ 3,886,057	3,298,913
2. 経常外増減の部			0
(1) 経常外収益			0
固定資産売却益	0	312,949	△ 312,949
車両運搬具売却益	0	312,949	△ 312,949
貸倒引当金取崩益	0	0	0
貸倒引当金取崩益	0	0	0
経常外収益計	0	312,949	△ 312,949
(2) 経常外費用			0
固定資産売却損	0	0	0
車両運搬具売却損	0	0	0
固定資産除却損	475,187	0	475,187
什器備品除却損	88,685	0	88,685
付属建物除却損	2	0	2
電話加入権除却損	386,500	0	386,500
経常外費用計	475,187	0	475,187
当期経常外増減額	△ 475,187	312,949	△ 788,136
当期一般正味財産増減額	△ 1,062,331	△ 3,573,108	2,510,777
一般正味財産期首残高	58,599,637	62,172,745	△ 3,573,108
一般正味財産期末残高	57,537,306	58,599,637	△ 1,062,331
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
(1) 収益			
収益計	0	0	0
(2) 費用			0
費用計	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	57,537,306	58,599,637	△ 1,062,331

正味財産増減計算書内訳表

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

科目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受託事業収益	377,138,007	7,364,366		384,502,373
受取配分金	345,551,792	0		345,551,792
受取材料費等	9,687,831	0		9,687,831
受取事務費	21,898,384	7,364,366		29,262,750
独自事業収益	7,435,890	0		7,435,890
受取配分金	6,829,554	0		6,829,554
受取材料費等	216,129	0		216,129
受取事務費	390,207	0		390,207
労働者派遣事業等受託収益	2,789,818	0		2,789,818
労働者派遣事業等受託収益	2,789,818	0		2,789,818
受取会費	1,123,500	1,123,500		2,247,000
正会員受取会費	1,123,500	1,123,500		2,247,000
特別会員受取会費	0	0		0
賛助会員受取会費	0	0		0
受取補助金等	77,392,800	6,818,200		84,211,000
受取連合交付金	16,029,000	0		16,029,000
受取市補助金	61,003,800	6,778,200		67,782,000
自動車安全装置支援事業助成金	360,000	40,000		400,000
受取地域高齢者活躍推進事業助成金	0	0		0
受取福祉家事援助コーディネート助成金	0	0		0
特定資産運用益	352	0		352
特定資産受取利息	352	0		352
雑収益	65,347	49,137		114,484
受取利息	508	0		508
雑収益	64,839	49,137		113,976
経常収益計	465,945,714	15,355,203		481,300,917
(2) 経常費用				
事業費	466,919,361	0		466,919,361
支払配分金	352,381,346	0		352,381,346
支払材料費等	6,241,400	0		6,241,400
職員基本給	18,271,347	0		18,271,347
職員特別給与	7,116,348	0		7,116,348
職員諸手当	9,252,324	0		9,252,324
臨時雇用賃金	8,777,658	0		8,777,658
嘱託職員報酬	17,106,940	0		17,106,940
法定福利費	7,711,707	0		7,711,707
退職給付費用	2,184,250	0		2,184,250
会議費	2,073	0		2,073
旅費交通費	2,170,806	0		2,170,806
通信運搬費	1,446,087	0		1,446,087
減価償却費	1,638,171	0		1,638,171
消耗什器備品費	1,978,025	0		1,978,025
消耗品費	2,098,359	0		2,098,359
燃料費	120,756	0		120,756
修繕費	529,697	0		529,697
印刷製本費	1,734,292	0		1,734,292
光熱水料費	50,818	0		50,818
賃借料	9,168,222	0		9,168,222
保険料	3,725,100	0		3,725,100
諸謝金	0	0		0
租税公課	2,441,160	0		2,441,160
支払負担金	147,000	0		147,000
組織活動助成費	4,381	0		4,381
委託費	9,973,012	0		9,973,012
支払手数料	176,296	0		176,296
貸倒引当金繰入	35,431	0		35,431
貸倒損失	0	0		0
雑費	436,355	0		436,355

正味財産増減計算書内訳表

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

科目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
管理費	0	14,968,700		14,968,700
職員基本給	0	2,030,150		2,030,150
職員特別給与	0	790,706		790,706
職員諸手当	0	1,043,154		1,043,154
臨時雇用賃金	0	1,016,473		1,016,473
嘱託職員報酬	0	1,900,772		1,900,772
法定福利費	0	1,428,535		1,428,535
退職給付費用	0	242,695		242,695
福利厚生費	0	378,764		378,764
会議費	0	2,073		2,073
旅費交通費	0	432,000		432,000
通信運搬費	0	200,315		200,315
減価償却費	0	130,920		130,920
消耗什器備品費	0	219,780		219,780
消耗品費	0	403,519		403,519
修繕費	0	20,331		20,331
印刷製本費	0	373,679		373,679
賃借料	0	1,002,160		1,002,160
保険料	0	168,730		168,730
諸謝金	0	19,580		19,580
租税公課	0	5,290		5,290
支払負担金	0	33,000		33,000
燃料費	0	77,535		77,535
委託費	0	2,718,523		2,718,523
支払手数料	0	82,417		82,417
雑費	0	247,599		247,599
経常費用計	466,919,361	14,968,700		481,888,061
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 973,647	386,503		△ 587,144
基本財産評価損益等	0	0		0
特定資産評価損益等	0	0		0
投資有価証券評価損益等	0	0		0
評価損益等計	0	0		0
当期経常増減額	△ 973,647	386,503		△ 587,144
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
固定資産売却益	0	0		0
車両運搬具売却益	0	0		0
貸倒引当金取崩益	0	0		0
貸倒引当金取崩益	0	0		0
経常外収益計	0	0		0
(2) 経常外費用				
固定資産売却損	0	0		0
車両運搬具売却損	0	0		0
固定資産除却損	88,684	386,503		475,187
什器備品除却損	88,682	3		88,685
附属建物除却損	2	0		2
電話加入権除却損	0	386,500		386,500
経常外費用計	88,684	386,503		475,187
当期経常外増減額	△ 88,684	△ 386,503		△ 475,187
他会計振替額	0	0		0
当期一般正味財産増減額	△ 1,062,331	0		△ 1,062,331
一般正味財産期首残高	55,307,110	3,292,527		58,599,637
一般正味財産期末残高	54,244,779	3,292,527		57,537,306
II 指定正味財産増減の部				
(1) 収益				
収益計	0	0		0
(2) 費用				
費用計	0	0		0
当期指定正味財産増減額	0	0		0
指定正味財産期首残高	0	0		0
指定正味財産期末残高	0	0		0
III 正味財産期末残高	54,244,779	3,292,527		57,537,306

財 務 諸 表 に 対 す る 注 記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

定額法によっております。

(2) 引当金の計上基準

貸倒引当金 …期末債権残高に一定率を乗じて算出した金額を計上しております。

退職給付引当金…期末退職給付の要支給額に相当する金額から、中小企業退職金共済給付額を控除した金額を計上しております。

(3) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式によっております。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりであります。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
退職給付引当資産	7,114,483	0	111,325	7,003,158
減価償却引当資産	7,492,444	0	2,224,816	5,267,628
財政運営資金積立資産	8,000,000	0	0	8,000,000
合 計	22,606,927	0	2,336,141	20,270,786

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりであります。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
退職給付引当資産	7,003,158	—	—	(7,003,158)
減価償却引当資産	5,267,628	—	(5,267,628)	—
財政運営資金積立資産	8,000,000	—	(8,000,000)	—
合 計	20,270,786	—	(13,267,628)	(7,003,158)

4. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりであります。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
(補助金)						
市補助金	武蔵野市	0	67,782,000	67,782,000	0	—
連合交付金	(公財) 東京しごと財団	0	16,029,000	16,029,000	0	—
(助成金)						
自動車安全装置支援事業助成金	(公財) 東京しごと財団	0	400,000	0	400,000	未収金
地域高齢者活躍推進事業助成金	(公財) 東京しごと財団	0	0	0	0	—
福祉家事援助コーディネーター助成金	(公財) 東京しごと財団	0	0	0	0	—
合 計		0	84,211,000	83,811,000	400,000	—

5. その他資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産増減の状況を明らかにするために必要な事項

(1) 退職給付関係

①採用している退職給付制度の概要

退職金規定に基づく退職一時金制度を採用しております。

②退職給付債務及びその内訳（単位：円）

退職給付債務	7,003,158
退職給付引当金	7,003,158

③退職給付費用に関する事項（単位：円）

中小企業退職金共済掛金	1,296,000
全国シルバー人材センター企業年金基金	1,242,270
退職給付引当金の当期減少額	△ 111,325
退職給付費用	2,426,945

④退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の算定にあたり簡便法を採用しており、退職給付に係る期末自己都合要支給額から、中小企業退職金共済給付額を除いた金額を退職給付引当金に計上しております。

(2) 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	249,753	0	0	56,984	192,769
退職給付引当金	7,114,483	0	0	111,325	7,003,158

附属明細書

1. 特定資産の明細

特定資産の明細は、財務諸表に対する注記 2. 特定資産の増減額及びその残高に記載している。

2. 引当金の明細

引当金の明細は、財務諸表に対する注記 5. その他資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項 (2) 引当金の明細に記載している。

財 産 目 録

令和4年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照科目		場所・物量等	使用目的等	金 額	
(流動資産)	現金 預金	手元保管	運転資金として	161, 161	
		普通預金、ゆうちょ銀行	運転資金として	2, 962, 812	
		普通預金、三菱UFJ銀行吉祥寺支店	運転資金として	28, 144, 343	
		普通預金、多摩信用金庫武蔵野支店	運転資金として	1, 092, 161	
		普通預金、三井住友銀行三鷹支店	運転資金として	1, 428, 236	
		普通預金、きらぼし銀行武蔵野支店	運転資金として	410, 133	
		普通預金、三菱UFJ信託銀行吉祥寺支店	運転資金として	8, 548, 478	
		普通預金、三菱UFJ銀行吉祥寺支店	市補助金管理用として	0	
		普通預金、三菱UFJ銀行吉祥寺支店	国補助金管理用として	0	
		未収金	事業収入等未収額	事業収入等に対する未収金である	30, 892, 583
貸倒引当金	未収金に対する貸倒見積額	未収金の貸倒れに備える引当金である	△ 192, 769		
立替金	保険免責分	会員負担分	81, 880		
前払費用	多摩信用金庫等	事務所賃料等	853, 600		
流動資産合計				74, 382, 618	
(固定資産) 特定資産	退職給付引当資産	定期預金、三菱UFJ信託銀行吉祥寺支店	職員の退職金支払の財源として積み立てている	7, 003, 158	
	減価償却引当資産	定期預金、三菱UFJ信託銀行吉祥寺支店	固定資産の取得時の財源とするために積み立てている資産であり、資産取得資金として管理している	5, 267, 628	
	財政運営資金積立資産	普通預金、三菱UFJ信託銀行吉祥寺支店	財政運営資金として積み立てている	8, 000, 000	
	その他固定資産	付属建物	OA床	公益目的事業と管理運営の用に供している	1, 424, 500
		物置		公益目的事業の用に供している	352, 708
	車両運搬具	貨物車両1台、軽車両3台	公益目的事業と管理運営の用に供している	1, 493, 400	
	什器備品	キャビネット等	公益目的事業と管理運営の用に供している	696, 489	
	リース資産	パソコン等	公益目的事業と管理運営の用に供している	6, 999, 850	
	敷金	駐車場	敷金として	39, 600	
	保証金	事務所	保証金として	1, 823, 400	
預託金	車両リサイクル預託金	所有車両廃棄時の処分料として	30, 420		
固定資産 計				33, 131, 153	
資産合計				107, 513, 771	
(流動負債)	未払金	会員配分金及び支払先業者に対するもの	3月分の会員配分金未払分・事業に係る物品及び委託業者等への未払分	35, 303, 370	
	前受金	会員	次年度会員会費	30, 000	
		補習教室に対するもの	補習教室申込金及び授業料	20, 000	
	預り金	発注者	作業代金	18, 972	
		職員に対するもの 発注者に対するもの	社会保険料等 発注者の過入金	600, 415 700	
流動負債合計				35, 973, 457	
(固定負債)	退職給付引当金	職員に対するもの	職員5名に対する退職金の支給に備えたもの	7, 003, 158	
	リース債務	リースに対するもの	PCリースに対するもの	6, 999, 850	
固定負債合計				14, 003, 008	
負債合計				49, 976, 465	
正味財産				57, 537, 306	
負債及び正味財産合計				107, 513, 771	

(3) 監 查 報 告

監 査 報 告 書

令和4年5月18日

公益社団法人武蔵野市シルバー人材センター

会 長 安 達 勝 殿

公益社団法人武蔵野市シルバー人材センター

監 事 中 野 菱 子 印

監 事 永 井 雄 太 郎 印

私達は、公益社団法人武蔵野市シルバー人材センターの令和3年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告します。

1. 監査の方法の概要

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2. 監査の結果

（1）事業報告等の監査報告

- 一 公益社団法人武蔵野市シルバー人材センターの令和3年度の事業報告は、法令もしくは定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

（2）計算書類及び附属明細書並びに財産目録の監査結果

公益社団法人武蔵野市シルバー人材センターの令和3年度の計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上

議 案

(1) 第1号議案 令和3年度 計算書類等の承認の件

提案の理由

令和3年度の収支が添付した計算書類のとおりとなったので、法令に従って承認を求めるものです。

※計算書類は、21頁～30頁に記載しているため、参考書類には重ねての記載を省略しております。

(2) 第2号議案 定款の一部変更の件

[提案理由]

成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等をするための関係法律の整備に関する法律等の施行に伴い、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律における役員の欠格事由から成年被後見人・成年被保佐人が削除されたことに準じて、当センター定款の会員資格喪失の条項から「成年被後見人又は被保佐人になったとき」を削除するもの

定款の一部を以下のとおり変更する。

(傍線部は改正部分)

改正案	現 行
第1条～第9条 (略) (会員の資格喪失) 第10条 前2条の場合のほか、会員は、次に掲げる事由によって資格を喪失する。ただし、特別会員及び賛助会員については、第1号に該当することとなったときは、この限りでない。 <u>(1) 成年被後見人又は被保佐人になったとき。</u> <u>(12) 武蔵野市に居住しなくなったとき。</u> <u>(23) 失踪宣告を受けたとき又は死亡したとき。</u> <u>(34) 会員である団体が解散したとき。</u> <u>(45) 正特会員全員の同意があったとき。</u> <u>(56) 1年以上会費を滞納したとき。</u> <u>(67) 東京都暴力団排除条例（平成23年東京都条例第54号）第2条第2号から第5号に該当する者である場合以下省略</u> 以下省略 附 則 <u>(施行期日) この定款は、令和4年6月21日から施行する。</u>	第1条～第9条 (略) (会員の資格喪失) 第10条 前2条の場合のほか、会員は、次に掲げる事由によって資格を喪失する。ただし、特別会員及び賛助会員については、第2号に該当することとなったときは、この限りでない。 <u>(1) 成年被後見人又は被保佐人になったとき。</u> <u>(2) 武蔵野市に居住しなくなったとき。</u> <u>(3) 失踪宣告を受けたとき又は死亡したとき。</u> <u>(4) 会員である団体が解散したとき。</u> <u>(5) 正特会員全員の同意があったとき。</u> <u>(6) 1年以上会費を滞納したとき。</u> <u>(7) 東京都暴力団排除条例（平成23年東京都条例第54号）第2条第2号から第5号に該当する者である場合</u> 以下省略

(3) 第3号議案 理事6名の選任の件

提案理由

当センターの事業運営を円滑に行うため、理事6名の選任を求めるものです。
理事候補者は以下のとおりです。

候補者 番号	氏 名 (会員番号)	年齢、入会、再任・新任、居住地域、センターでの業 務歴、参考となる経歴、資格等
1	内田 眞一 (215061)	75歳、平成27年6月25日入会 新任、中町、ふれあい訪問収集
2	内田 成子 (214053)	74歳、平成26年6月26日入会 新任、吉祥寺北町、日常生活支援事業コーディネー ター、子育て支援、家事援助、市報配布
3	納堂 誠 (217134)	69歳、平成30年2月22日入会 再任、西久保、事業活性化委員長、安全管理副委員 長、千川小学校早朝校庭開放事業支援業務、市報配 布
4	舟山 五郎 (209202)	73歳、平成22年2月25日入会 新任、境、理事1期在任（平成27年6月～平成29 年6月）、ふれあい訪問収集、学校施設管理
5	山田 剛 (特別会員)	56歳、令和2年5月21日入会 再任、千葉県船橋市、武蔵野市健康福祉部長
6	中村 京子 (特別会員)	49歳、令和4年4月21日入会 新任、吉祥寺南町、事務局長

任期：選任後2年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時社員総会
の終結の時まで

- 会員心得十か条・就業心得十か条（表紙裏）
- 公益財団法人東京しごと財団（東京都シルバー人材センター連合）
理事長挨拶文
- 会員表彰者一覧
- 事前質問用紙
- 公益社団法人武蔵野市シルバー人材センター役員名簿

令和4年度定時社員総会
東京しごと財団（東京都シルバー人材センター連合）理事長挨拶

令和4年度定時社員総会にあたり、ご挨拶申し上げます。

我が国の総人口が減少する中で、65歳以上の人口は、令和3年9月時点で3640万人となり、総人口に占める割合は過去最高の29.1%となっております。

シルバー人材センターは、これまでも高齢者がお住まいの地域で働くことを通じて活力ある高齢社会、地域社会づくりに貢献するとともに、健康で生きがいのある生活を送ることを理念として、事業を推進してきました。

また、シルバー人材センターには、地域における働く意欲のある高齢者の就業の受け皿として、幅広いニーズに応えられるよう就業の機会を拡大し、地域における生きがいやコミュニケーションの場として地域社会の活性化にも貢献していくなど、大きな役割が期待されています。特に人手不足業界である介護や保育分野では、女性の活躍がより一層求められています。

一昨年から、新型コロナウイルス感染症が引き続きまん延しており、シルバー人材センターにおいても多くの会員が罹患する事態となり、大きな打撃を受けていることと存じます。令和3年度の東京都シルバー人材センター連合全体の状況を見ますと、各シルバー人材センターの工夫や努力にも拘わらず、会員数も2年連続で8万人を下回ってしまいました。

新型コロナウイルス感染症との戦いは長期化を余儀なくされており、今後はウィズコロナの状況下においてシルバー人材センター事業を運営していくことが必要となってまいります。令和3年度においては、各シルバー人材センターの努力が実を結び、就業延人員や契約金額は前年度より増加しており、感謝申し上げます。

東京都シルバー人材センター連合は、各シルバー人材センターの皆様方と手を携え、情勢の変化に柔軟に対応しながら引き続き支援をしていく所存です。

結びに、会員の皆様をはじめ、関係各位の益々のご健勝と貴シルバー人材センターの一層の発展を心より祈念しまして挨拶とさせていただきます。

令和4年6月

公益財団法人東京しごと財団
(東京都シルバー人材センター連合)
理事長 中澤 基行

令和4年度定時社員総会 会員表彰者一覧

○永年会員表彰

(敬称略)

20年表彰

<吉祥寺東町>
岡崎 勝利

<御殿山>
出口 君代

<緑 町>
長谷川 健司

<境>
小池 茂

<吉祥寺南町>
河本 桂子

<中 町>
内田 伸一

<関 前>
高田 昭

<桜 堤>
萩原 章
近藤 喜久柄
迎田 富子

10年表彰

<吉祥寺東町>
山岸 勝治
阪口 幸雄
藤村 錦子
三澤 正彦
石川 昇

<吉祥寺北町>
三枝 苗文
黒河 美枝子
直井 由美子
田中 まち子
片岡 紀子
松本 譲
今川 建夫

<緑 町>
青木 一誠
木村 清子
宇田川 五子
鈴木 節子
鈴木 克己
山崎 義郎
加藤 時枝
鈴田 雄三

<境南町>
菅原 武
高木 攻
白岩 晴子
尾台 育雄

<吉祥寺南町>
林川 節夫
中谷 順一
設楽 頼彦

<中 町>
滝島 佳年
松井 英雄
山田 和子
石井 照子

<関 前>
西島 裕子
樋渡 富治

<境>
多田 稔
須藤 互
遠山 喜美子
水瀬 良昭

<御殿山>
齋藤 ムツ子

<吉祥寺本町>
鹿村 和彦
岡部 正

<西久保>
伊藤 一彦
薦 克己
山本 久美子
仁平 修司
矢幅 弘三
星 正治

<八幡町>
穴澤 健一
萱嶋 勉
山村 光一
松本 和子

<桜 堤>
大松 茂
吉田 宗一
渡辺 勝利
中野 英明
松井 渉

令和4年3月31日を基準として、
在籍年数20年の会員を「20年表彰」、
在籍年数10年の会員を「10年表彰」としました。

○役員表彰

加藤 之義

立松 正通

令和4年5月20日現在

事前質問用紙

令和4年 月 日

公益社団法人
武蔵野市シルバー人材センター
会 長 安 達 勝 様

会員番号

會員氏名

私は、令和４年度 定時社員総会の議案について、下記のとおり質問いたします。

記

※質問の内容は、できるだけ簡潔にご記入願います。

[illegible]

〒180-0013 武蔵野市西久保 1-6-27 多摩信用金庫武蔵野支店 4 階

FAX 0422-56-2622

この事前質問用紙は、6月14日までに到着するよう、郵送・FAXまたは、ご持参くださるようお願いします。

公益社団法人武蔵野市シルバー人材センター役員名簿

令和4年3月31日現在

役 職	氏 名	備 考
会 長	安達 勝	代表理事
副 会 長	小野 千鶴子	代表理事 第2ブロック理事、第3ブロック理事
理 事	寺井 一弘	常務理事兼事務局長（令和4年3月31日退任）
理 事	山田 剛	武蔵野市健康福祉部長
理 事	篠原 尉浩	第1ブロック理事
理 事	納堂 誠	第4ブロック理事
理 事	加藤 伴子	第5ブロック理事、第6ブロック理事
監 事	中野 菱子	
監 事	永井 雄太郎	公認会計士

地区ブロック一覧

ブロック名	町 名
第1ブロック	吉祥寺東町・吉祥寺南町
第2ブロック	御殿山・吉祥寺本町・中町
第3ブロック	吉祥寺北町・緑町
第4ブロック	西久保・八幡町
第5ブロック	関前・桜堤
第6ブロック	境・境南町



シルバー人材センターのイメージキャラクター
「シルバーくん」

